

金融関連のシステム開発は活発 販売代理などのビジネスが活性化

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

証券会社や保険会社など金融関連の業界においては、新規のシステム開発プロジェクトがいくつも立ち上がっているという話をしばしば耳にします。他にも比較的景気の影響を直接受けにくいと言われる業界たとえば社会インフラに関わる企業などのシステム投資意欲は衰えておらず、新しいシステムの構築を検討しているともお聞きします。また、その他の業界においても、昨今の景気の影響により予算規模は縮小傾向にはありますが、業務効率化のためのシステム導入への関心も高いと感じます。

このような話を聞く一方、システム業界全体としては厳しい状況は続いています。景気の悪化の影響を受けシステム関連予算の縮小を余儀なくされているユーザ企業から支払いの分割を求められるケースや、またシステム会社の中にはエンジニアの大量の余剰を抱えているため、従業員の給与カットや外注先への支払サイトの延長を依頼するなどの資金繰りの改善するための施策をとっているケースもあるようです。このような厳しい状況下で、収益性の高い新しいビジネスを求めて販売代理を行うための新しい商材を積極的に探すシステム関連企業も多く、さまざまな場面で交渉が行われています。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7855 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp